

令和5年度 コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進  
「地域とともにある学校づくり 学校を核とした地域づくり」フォーラム

令和6年1月17日（水）

## 実践発表

# 学校運営協議会を通して実現した 地域協働・社会貢献の取組

広島県立庄原特別支援学校

創立44周年

知的障害特別支援学校



広島県立庄原特別支援学校

# 説明内容

- 1 学校概要
- 2 本校の学校運営協議会
- 3 地域協働・社会貢献の取組
- 4 学校運営協議会の成果

## 1 学校概要

児童・生徒数 86名  
教職員数 68名

(R5.11現在 会計年度任用職員含む)

(学部・児童生徒数)												令和5年5月1日現在				
学部	小学部							中学部				高等部				
学年	1	2	3	4	5	6	小計	1	2	3	小計	1	2	3	小計	計
在籍者数	2	4	3	5	5	7	26人	5	3	7	15人	15	17	13	45人	86人

市町別	状況			
	小学部	中学部	高等部	計
三次市	11	7	26	44
庄原市	14	7	16	37
府中市	1	0	2	3
世羅町	0	1	1	2
その他	0	0	0	0
合計	26	15	45	86

# 庄原特別支援学校 学校経営計画

## 地域協働・社会貢献の取組の推進

### ○共生社会の実現

- ・地域で育ち、豊かにたくましく生きる。
- ・地域を愛し、誇りをもつ。
- ・地域の一員として役割を果たす。

### ○開かれた教育課程

- ・学校での学びが社会とつながっていることを実感する。
- ・地域の人との関わりの中から、学校では気づけない課題を発見・解決に取り組む。
- ・社会貢献を通して、自己有用感を高める。

## 2 本校の学校運営協議会

- 第1回 学校経営計画承認・今年度の取組説明（5月）
- 第2回 教職員とのグループ協議（8月）
- 第3回 学校経営計画中間評価・児童生徒との対話（10月）
- 第4回 学校経営計画年度末評価・次年度に向けて（2月）

### 委員 9名

三次商工会議所、庄原商工会議所、庄原市東自治振興区、  
県立広島大学、株式会社グリーンウインズさとやましょうばら花会議、  
社会福祉法人庄原さくら学園、PTA、元PTA、校長

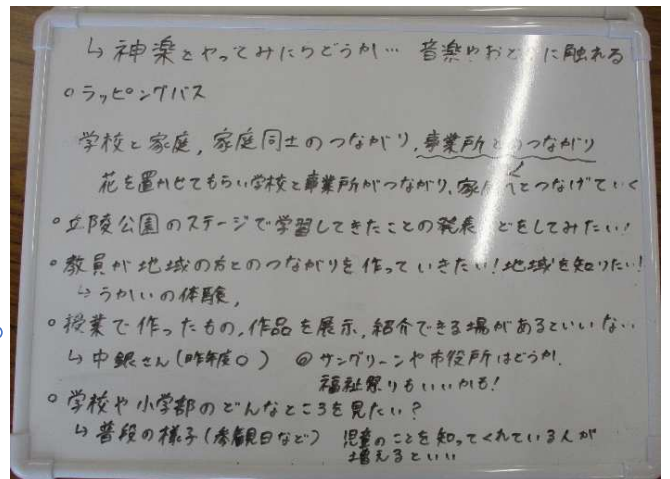
# 地域協働の例

## 高等部

【作業学習製品販売会  
:三次市サングリーン】



## 委員と教職員の対話（第2回学校運営協議会）



教職員が積極的に  
協議会の運営に  
携わる

## 委員と教職員の対話（第2回学校運営協議会）



それぞれの思い  
を自分の言葉で  
語る。

学校では把握  
できない情報  
が得られる。

委員の発言を  
受けて、  
アイデアが  
広がる。

## 児童生徒と委員の対話（第3回学校運営協議会）



児童生徒が  
地域協働・社会貢献の取組を発表

### 3 地域協働・社会貢献の取組



#### 地域協働の例 高等部

【「ステキな備北に集マルシェ」への出店】

備北商工会 三次市高丸農園での梨の収穫、菓子の製造・販売



## 地域協働 高等部

○庄原格致高等学校生徒  
との交流 (10/26)



○庄原市青年会議所  
「創造力コンテスト」  
への参加  
(10/16・11/16)



## 地域協働の例 中学部

- ・庄原自治振興区の皆さんと  
花の植栽
- ・地域清掃 等



## 地域協働の例 中学部

庄原実業高等学校  
との連携



## 4 学校運営協議会の成果

### • 学校経営計画の実現

「地域協働・社会貢献」

～共生社会の実現、開かれた教育課程～

- 地域課題に共に取り組み、教育内容が充実する
- 学校だけでは知り得ない情報や地域資源を活用して、様々なチャレンジができる
- 地域と学校、委員と児童生徒・教職員がwin-winの関係になる